

2019年度 第2回 辻堂まちづくり会議 次 第

日 時：2019年5月23日（木）13：30～

会 場：辻堂市民センター 第1談話室

◎ 前回会議の議事録の確認について

◎ 頼りになる拠点施設の構築について

議 題

1 グループワーク

○2018年度の振り返りと2019年度の事業実施に向けて
「辻堂プライド」の普及・啓発について

2 部会等からの報告について

くらし安心・安全部会（5/16）、辻堂交流部会（5/9）
広報委員会（5/16）

※議事録を参考にしてください。

3 その他

- （1） 市政報告会について 6月27日（木）15時30分から
辻堂まちづくり会議の事業報告
東京2020オリンピック・パラリンピックについて
- （2） 津波避難体験について 5月26日（日）
- （3） グリーン回廊ウォーキングについて 6月9日（日）
- （4） 辻堂小からの防犯・防災等のマップ作成依頼について
- （5） 辻堂歴史物語について 5月25日（土）
- （6） みんなで美化キャンペーン 6月13日（木）、22日（土）
- （7） 【辻堂プライド】自歩道の名称募集について
- （8） 飛び出せ辻堂インタビュー（6月）について
- （9） 子ども回覧板事業～おまめ隊員の募集～について

今後の予定

○第3回辻堂まちづくり会議	6月27日（木）13時30分から
○広報委員会	6月13日（木）9時30分から
○くらし安心・安全部会	6月 6日（木）13時30分から
○辻堂交流部会	6月 6日（木）14時00分から

以 上

2019年度 辻堂まちづくり会議 委員名簿

No.	区分	氏名（敬称略）	団体名又は公募	役職	部会	広報委員会
1	団体推薦委員	松本 喜夫	自治会長・町内会長連絡協議会		くらし安心・安全	○
2	団体推薦委員	山田 泰司	社会福祉協議会		くらし安心・安全	
3	団体推薦委員	齋間 道雄	青少年育成協力会		くらし安心・安全	
4	団体推薦委員	高橋 肇	交通安全対策協議会		くらし安心・安全	
5	団体推薦委員	吉田 紀行	生活環境協議会		辻堂交流	
6	団体推薦委員	石井 喜孝	防犯協会	部会長	くらし安心・安全	
7	団体推薦委員	小川 雄二郎	防災協議会	副会長	くらし安心・安全	
8	団体推薦委員	近藤 眞由美	東地区民生委員児童委員協議会		くらし安心・安全	
9	団体推薦委員	國弘 信子	西地区民生委員児童委員協議会	副会長	くらし安心・安全	
10	団体推薦委員	伊藤 和子	辻堂公民館評議員会		くらし安心・安全	○
11	団体推薦委員	鷹野 三枝子	高浜地域子ども支援会議		くらし安心・安全	○
12	団体推薦委員	岸 喜代志	辻堂地区社会体育振興協議会		くらし安心・安全	
13	団体推薦委員	小林 準一郎	辻堂商店会連合会		辻堂交流	
14	団体推薦委員	片桐 賢	辻堂地区老人クラブ連合会		辻堂交流	
15	公募委員	石澤 知子	公募委員		辻堂交流	
16	公募委員	白井 洸子	公募委員		くらし安心・安全	
17	公募委員	横川 敬久	公募委員		辻堂交流	
18	公募委員	森外 葉子	公募委員		辻堂交流	○
19	公募委員	木幡 元	公募委員	部会長	辻堂交流	
20	公募委員	村瀬 旨博	公募委員		辻堂交流	
21	公募委員	関岡 壽夫	公募委員	副会長	辻堂交流	
22	公募委員	吉田 秀樹	公募委員	委員会長	辻堂交流	○
23	公募委員	尾崎 文彦	公募委員	会長	－	○
24	公募委員	保坂 真美	公募委員		くらし安心・安全	

第1回辻堂まちづくり会議報告

(開催日時) 2019年(平成31年)4月25日(木) 13:30~15:30

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 20人

(欠席者) 4人

(傍聴者) 4人

(議題等) 別紙次第のとおり

◎ 辻堂地区協議体について

- 資料のとおり、地域包括ケアシステム推進室、小鈴補佐より説明を行った。

(議事要旨)

発言者	内容等
地域包括ケアシステム推進室	ウルトラ見守りチャレンジについて、3月8日・9日に行われた。参加者は本課の想定より少なかったが、行方不明者は42%の発見という結果となり、想定以上の結果となった。 また、辻堂地区内での認知症についての取り組みをまとめた。昨年度はVR研修等多くの講座を開催していただけたこともあり、地区内で新たに384名が認知症サポーターとなった。これは市内で藤沢地区に次ぐ2番目の数字であるため、認知症への理解の高さが感じられる。 今年度も皆様と協力して、認知症についての取り組みを進めていきたいと思っています。
○	認知症の方にGPS等の装飾品を持たせることで常に位置把握が出来ることになると考えているが、そのようなことは可能か。
地域包括ケアシステム推進室	市でも高齢者位置情報がわかるGPS装置などを使用しているが、装置が重いため家に置いて出してしまう等、利用者が少ないことが課題となっている。今後はウルトラ見守りチャレンジでも使用したタグや、QRコードが書かれたシール等を使用し、解決出来るような制度を検討している。

◎ 前回会議の議事録の確認について

議題

1. 2019年度事業計画について

- 資料のとおり、各部長、委員長より報告を行った。

(議事要旨)

発言者	内容等
尾崎会長	それでは、各部会についてご報告をお願いいたします。 くらし安心・安全部会からお願いいたします。
石井部会長	それでは、ご報告させていただきます。 (議事録及び事業計画に沿い報告) グリーン回廊事業については、伊藤委員より詳細を説明。 防災関係の事業については、小川委員より詳細を説明。
伊藤委員	資料の８ページから１０ページのとおり予定している。距離を考え、今回は辻堂市民センター集合、神台公園解散と考えている。本会議で承認がとれば、５月１０日号広報で地域回覧をして周知していきたい。 →資料の内容で承認。
小川会長	チームレスキューについて、尾崎会長・伊藤青少年会館館長・小川防災協議会会長の３名でレディオ湘南の収録を行った。５月６日１０：００～１０：３０・１９：００～１９：３０に放送予定。
事務局	津波避難訓練を行うにあたり、まちづくり会議からも協力をお願いしたい。時期が直近であるため、現時点で参加できる人数の把握をしたいと思っている。→小川副会長、石井部会長、吉田(紀)委員、森外委員、鷹野委員、吉田(秀)委員、斎間委員が参加可能。
尾崎会長	ありがとうございました。 続きまして、辻堂交流部会からお願いいたします。
関岡委員	それでは、ご報告させていただきます。 (議事録及び事業計画に沿い報告)
尾崎会長	ありがとうございました。 続きまして、広報委員会からお願いいたします。
吉田委員	それでは、ご報告させていただきます。 (議事録及び事業計画に沿い報告)
関岡委員	辻堂ドットコムが変更となったようだが、アドレス等も変更となっているのか。
尾崎会長	アドレスは変更したが、検索等のでくるので調べていただきたい。
尾崎会長	その他、連絡事項のある方はいますか。
事務局	６月２７日（木）の会議後１時間ほど市政報告会を行われる。その際、３つほど質問ができる時間があるため、各部会で１問ずつ質問を用意してほしい。

3. グループワーク

- ２０１８年度の振り返りと２０１９年度の事業実施についてグループワークを行った。

報告

市政報告会について

6月27日（木）15時30分から
1時間程度

◎今後の予定

- 下記のとおり、全体会議・部会等を開催すること決定した。

会議名：第2回辻堂まちづくり会議 全体会議

日 時：5月23日（木）午後1時30分～午後3時30分頃

場 所：辻堂市民センター 第1談話室

議 題：各部会からの報告 等

会議名：辻堂交流部会

日 時：5月9日（木）午後2時～午後4時頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

会議名：くらし安心・安全部会

日 時：5月16日（木）午後1時30分～午後3時30分頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

会議名：広報委員会

日 時：5月16日（木）午前9時30分～午前11時30分頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

以上

2019年度 第1回 辻堂まちづくり会議

次 第

日 時：2019年4月25日（木）13：30～

会 場：辻堂市民センター 第1談話室

◎ ウルトラ見守りチャレンジの結果について

議 題

1 部会等からの報告について

くらし安心・安全部会（4/11）、辻堂交流部会（4/11）
広報委員会（4/11）

2 その他

- （1） 市政報告会について 6月27日（木）15時30分から
- （2） 高砂小学校前交差点 音声付き信号機の設置について
2019年4月23日（火）から運用

3 グループワーク

- 2018年度の振り返りと2019年度の事業実施に向けて
事業の進め方、公民館祭り、全体集会等

今後の予定

○第2回辻堂まちづくり会議	5月23日（木）13時30分から
○広報委員会	5月16日（木） 9時30分から
○くらし安心・安全部会	5月16日（木）13時30分から
○辻堂交流部会	5月 9日（木）14時00分から

以 上

みんなで話そう「辻堂プライド」

～ここが大好き！ここが自慢！辻堂の魅力ってどんなところ？～

今日は「辻堂プライド」と題し、愛する我がまち辻堂の好きなところ、自慢できること、誇りに思うことなどを語り合い、あらためて辻堂の魅力について情報を分かち合い、共有し、今後の地域活動に役立てたいと思います。

* 今回の「辻堂プライド」の元になっている考え方の「シビックプライド (Civic Pride)」とは…
『まちに対する住民の愛着や誇り』をさす言葉です。また、思いだけにとどまらず、自分自身が関わって地域をよくしていこうという姿勢も含まれます。

<大まかな流れ>

- 11:00～11:03 (1) 辻堂プライドと目的、話し合いのルールの説明 3分間
- 11:03～11:04 (2) 書記(発表者)の決定 1分間
- 11:04～11:40 (3) 辻堂自慢の情報交換開始 36分間(付箋を使用)
- 11:40～11:50 (4) グループごとに感想や発見したことを発表 1分間ずつ 10分

辻堂プライドのお願い

- 参加された方全員が発言できるように、各自持ち時間を守って話しましょう。
- 話している人の意見などを、否定することはやめましょう。
- 話している人の話を、さえぎるのはやめましょう。
- 楽しい情報交換会になるように、積極的に参加しましょう。
- 質疑応答の場ではなく、お互いの情報を分かち合う場にしましょう。

役割分担

- コーディネーター(進行役):(まちづくり会議委員・自治連役員)
 - ・発表者のタイムキープをしながら、円滑に進行するように努めます。
- 書記(発表者を兼ねる)
 - ・模造紙に貼る付箋の整理。
 - ・コーディネーター(進行役)のサポート
 - ・話し合いの感想や気づいたことを1分間で発表してください。
- 参加者
 - ・グループごとに積極的に情報を分かち合ってください。



第2回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2019年(平成31年)5月16日(木)

13:30～16:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 11名 石井部会長、斎間委員、高橋委員、小川副会長、近藤委員、鷹野委員、岸委員、白井委員、伊藤委員、山田委員、横川委員(勉強会のみ)

(欠席者) 3名 伊藤委員、松本委員、保坂委員

(傍聴者) 0名

(資料等) 別紙のとおり

〈議題〉

- 1 認知症について(勉強会・意見交換会)
- 2 グリーン回廊ウォーキングについて
- 3 市政報告会のテーマについて
- 4 前回までの振り返り
- 5 各種事業について
- 6 その他

〈内容〉

- 1 認知症について(勉強会・意見交換会)

参加者：地域包括ケアシステム推進室(内田主幹)、辻堂東いきいきサポートセンター(浜田氏)
辻堂西いきいきサポートセンター(長谷川氏)、CSW(北野氏)
社会福祉協議会・ボランティアセンター(関口氏)

発言者	活動内容
地域包括ケアシステム 推進室 内田主幹	認知症対策として、藤沢市で「藤沢おれんじプラン(6月議会で提出)」というものを作成している。藤沢おれんじプランでは、認知症本人・家族・地域それぞれの立場からの意見等を集計している。 また、辻堂地区ではファーストフード店での認知症カフェや子ども向けに認知症サポーター養成講座等を行っている。 藤沢市では認知症予防を進めているが、誰でもなる病気であるため、予防をしても完全に防げるものではない。認知症になるのを遅らせる・認知症になる人を減らすという意味で予防をしている。
辻堂東いきいきサポ ートセンター 浜田氏	いきいきサポートセンターでは認知症の相談を受けている。相談者は認知症となった方の隣人やご家族、銀行等からの相談が多い。認知症になっても住みやすく暮らしていけるよう、地域の理解が必要であると考えている。また、活動としては、認知症サポーター養成講座や消費者被害の出張講座等を開催している。さらに、予防や認知症とな

	ったひとの居場所作りとして、週2回海浜公園と諏訪神社で公園体操を行っている。 認知症の可能性があるかたにはなるべく早く関わるのが大切である。
辻堂西いきいきサポートセンター 長谷川氏	辻堂東と同様な事業を行っている。西側では、地域ヘルパーや湘南ホスピタルの看護師、高浜中学校生徒を対象にサポーター養成講座を行っている。 また、辻堂団地等を対象に認知症セミナーの開催を行っており、今後も広げていきたい。
ボランティアセンター 関口氏	生活支援と縁側事業を行っている。 縁側事業は週2回行っており、毎週異なる事業を行っている。現在は軽い健康体操や脳トレ等を行っている。 個人的にはこれらの事業を町内会で行うことができれば良いと考えている。
CSW 北野氏	認知症の方々から相談を受けることは少ないが、別の相談から認知症と判明し、包括支援センター等につなげることもある。 認知症の方やご家族は、認知症であることを隠すことが多いので、地域の輪が広がる・お互いに話ができる環境となることで、認知症の方々が住みやすくなると考える。

〈質問等〉

発言者	内容
Q 横川委員	7～8年ほど前までケアマネージャーをやっていたが、そのころと比べ地域の理解度は進んでいるのか。地域の会合等は増えているのか。
A 長谷川氏・内田主幹	銀行やファーストフード店等がサポーター養成講座を行うことが増えてきているため、地域の企業として理解は進んでいる。それにより、認知症サポーターの年間3,000人程増えている。しかし、地域住民発信の取り組み等は増えていないように思う。
横川委員	企業としては、認知症の方への対応は業務へ直結するため、そのような努力は当然のように思う。しかし、住民の声としては、包括の勉強会等で満足し、その後新たな事業等を行っていない。そのことについてはどう考えているのか。
内田主幹	市としても、講座の参加者数を増やして満足をしているという事実がある。その先に繋げられるよう対策を考えていく必要がある。
Q 北野氏	認知症の相談者は誰が多いのか。
A 長谷川氏	ご家族が一番多く、続いて隣人等地域の方から相談されることが多い。
内田主幹	一番最初に気づいくのはご自身であり、講座後などに相談されることも多い。それを相談しやすい地域を目指すのが理想であると思う。
Q 石井部会長	サポーター養成講座等も多く行われているが、具体的に地域や周り

	は何を行えばよいか不透明であり、結果として何もできないという状況が続いているのではないかと。「地域で見守りましょう」とだけ言われても、行動を起こすのは難しいため、具体的な方法等は考えているのか。
A 長谷川氏	こちらから、「～をやってくれ」というのは難しいが、講座は受講者ごとに少しずつ内容を変えており、それぞれの立場毎に必要なことを行ってほしい。
Q 小川委員	どのような状態になったら認知症なのか、どのような症状が出たら認知症なのかということを明確に教えていただけないと、対策・対応ができないのではないかと。今はただ怖い・なりたく無いというだけなので、具体的に認知症の境界線を教えてほしい。
石井部会長	VR研修等も極端な例を見せられているため、自分に置き換えることができていない。より身近に起こり得る例を見せたほうが良いのではないかと。

時間も過ぎてしまったため、続きや具体策については次回以降に行うこととなった。

2 グリーン回廊ウォーキングについて

当日の参加者はくらし安心・安全部会からは、石井部会長・岸委員・高橋委員・鷹野委員・斎間委員・伊藤委員が参加。開会のあいさつは石井部会長、当日司会は伊藤委員が行うこととなった。

3 市政報告会のテーマについて

・辻堂元町地区等の都市整備の在り方について・・・木造密集地帯の防火対策等
その他の意見については、次回部会までに考え、次回に決定することとなった。

4 前回までの振り返り

前回議事録に沿って振り返りを行った。

5 各種事業について

・防犯マップ作成事業について

辻堂小4年生担任先生から辻堂小学校中心とした防犯マップ作成を、生徒と地域の方々共同で行いたい。ついては、辻堂小4年生は5クラスあるため、まちづくり会議にも手伝ってもらいたい。また具体的な日程が決まったら連絡する。

6 その他

・広報委員会の飛び出せインタビューのインタビュアーについて、次回はくらし安心・安全部会から出すことになった。次回は白井委員、その次は小川委員がインタビュアーと決まった。

【次回部会日程】日時：2019年6月6日(木) 13時30分～15時30分頃

会場：辻堂市民センター 第1談話室

以上

2019年度 第2回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2019年(令和元年)5月9日(木)

14:00～16:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 木幡部会長、吉田紀委員、森外委員、石澤委員、関岡委員

(欠席者) 5人

(傍聴者) 0人

(議題等) ◎学研ココファン藤沢SSTより(意見交換)

①「辻堂歴史物語」について

②市政報告会のテーマについて

③前回までのふりかえり

④事業内容の整理

⑤その他

◎学研ココファン藤沢SSTより(意見交換)

→学研ココファン藤沢SSTの職員2人より、活動の趣旨等説明。辻堂朝市について、施設の広場で行うことは出来ないかという提案。今回の話を受けて、今後対応について部会の中で検討していくこととした。

【意見】

- ・朝市をSSTで開催するのであれば、辻堂商連を絡ませておく必要があるのではないか、そこから農協に繋ぐ必要がある。
- ・業者(JA等)を紹介するのは出来るが、まちづくり会議としての関わり方を考えるべきではないか
- ・SSTの思いもあるので、辻堂地区のイベントとして、前向きに検討していきたい。

〈議題〉

1 「辻堂歴史物語」について

→当日の役割分担・スケジュール・アンケート等について確認を行った。

2 市政報告会のテーマについて

→「オリンピック」をテーマに、オリンピックに関して地域で出来ることや辻堂まちづくり会議でどういったことが出来るか、していくべきか等について質問することとした。

3 前回までのふりかえり

4 事業内容の整理

事務局から資料のとおり説明を行い、各事業について検討した。

○辻堂プライド～ふれあい 愛する みんなの道～辻堂自歩道愛称募集

- ・自歩道を利用する、各学校に協力を依頼し、愛称を募集する。提出された愛称について、まちづくり会議で選考を行い、候補を絞り込む。絞った候補について、公民館まつりで投票を行

い、愛称を決定する。愛称決定後、自歩道に看板を設置する。

→6/5の高浜地域子ども支援会議にて各小学校・中学校・高等学校に企画の説明、投げかけを行うこととなった。

○交流ふれあいの場づくり

・桜花園通りの道路予定地の公園新設に向けてと今の公園の見直し（昔のままの考えであるため）を別けて考える必要があるのではないか。

・子どもたちとママ友の交流の場として、地区公園とはこういうものだという要望

→要望書（桜花園通り道路予定地）の素案を事務局で作成し、次回部会にて検討する。

・市民の家の利用状況については、市民の家の管理者に現状の話を聞いていきたい。まずは実態調査が必要。

→市民の家の実態調査を行うため、次回部会にて調査内容を検討し、委員で調査を行っていく。

4 その他

以 上

【次回部会日程】

日時：2019年(令和元年)6月6日(木)

14時00分～16時00分頃

会場：辻堂市民センター

(開催日時) 2019 年 (令和元年) 5 月 16 (木) 9:30~12:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第 1 談話室

(出席者) 吉田委員長、伊藤委員、尾崎委員、鷹野委員、森外委員
事務局 日原主幹、磯崎補佐、宮木

【議事結果】 別添次第に沿って進行した。

<議題>

1 6 月の市政報告会での質問事項について

- ・本年度の広報部会の事業の中で、まちづくり会議をPRできることを発表する。
- ・まちづくり会議の活動が、どれだけ市長に伝わっているか？
- ・町内会の衰退、加入率があがらない等困った感をアピールする。
- ・インタビューの活用、資料等の提供をする。
- ・概要等を報告する形で良いのではないか。

2 子ども回覧板の進捗状況と今後の流れについて

- ・記者クラブ、JCOM等の協力が得られないかとの意見があり、全体会議後、記者クラブへの投げ込み→学校へチラシの配布→6/1 公民館事業「子どもスタッフ事前説明会」での紹介→募集開始と進めていく。(チラシの募集期間は、6/17 に変更。活動の 8/15 は盆のため、8/22 に変更。)
- ・チラシは公民館、青少年会館等に置き、駅前にポスター掲示をする予定。
- ・子どもだけでの活動は無理なので、サポートスタッフの募集もできないか。
- ・チラシの裏面に、保護者等サポートスタッフ募集要項も入れ、学校に配布する。
- ・中高生のサポートスタッフの募集は、別にチラシ作成をする。
- ・青少年会館等のサポーターの協力を得てはどうか。
- ・広報委員だけでなく他の委員にも参加をお願いする。
- ・青少協の協力は得られないか。→難しい。
- ・本日の資料を持ち帰り内容等を確認して連絡する。
- ・モデル地区の選定と回覧板の回し方について検討が必要。
- ・子ども回覧板が今後も長く続く事業となるよう、他の協議会、団体、サークルへ引き継いでいける仕組み作りができないか。

3 グリーン回廊の QR コード掲示について

(1) QR コード確認

- ・QR コードの下に「辻堂まちづくり会議」といれて欲しい。

(2) 掲示スケジュールや分担 (6/9 グリーン回廊ウォーキングまで)

- ・5/23 に吉田委員長が 14 か所に貼る。

4 飛び出せインタビューの結果と今後のスケジュールについて

(1) 5 月 9 日のインタビュー実施報告

- ・東海岸 1 丁目、太平台明和会、湘平会へ、伊藤委員、木幡委員、若山(事務局)が参加。
- ・感想を聞きたい。

(2) 今後のスケジュール

- ・ 6月に、くらし安心・安全、広報から各1名で、場所、日程を決定。
- ・ 広報からは鷹野さんか、森外さんが参加する。

5 その他

- ・ 自歩道の名前の候補を3～4に絞り、公民館まつりで投票してもらい決定したい。6/10の公民館まつり実行委員会で伝えて欲しい。
- ・ 公民館まつりにスタンプラリーを取り入れると、どのブースも盛り上がるのではないか。
- ・ 各部会の勉強会等を、広報として取材に行きたいので教えて欲しい。

次回広報委員会

2019年6月13日（木）9：30～12：00

以 上

令和元年度津波避難体験 タイムスケジュール

時間	内容	場所	備 考
9時00分	(ゴミゼロクリーンキャンペーン開始)		
9時15分	津波避難体験従事者集合	湘南メディカルビル駐車場	
9時15分～9時30分	流れの説明	湘南メディカルビル	お茶の受け取り(高塚さん)
9時30分～9時45分	各自配置へ移動	それぞれの配置	まちづくり会議は東側を担当
9時45分	ゴミゼロクリーンキャンペーン終了		ゴミゼロ会場で津波避難体験の周知(日原主幹・吉田(紀)委員・田邊)
10時00分	訓練開始		小川委員:メディカルビル屋上にて津波避難ビル等を説明 高塚さん:メディカルビル屋上にて啓発物品配布
10時00分～10時20分	訓練参加者が湘南メディカルビルに到着		國弘委員・鷹野委員:メディカルビル上にてチラシ・啓発物品配布 石井委員・森外委員・高橋委員:交通整理(メディカルビル前の交差点)
10時25分	閉会		吉田(秀)委員:交通整理(西友駐車場入り口) 齋間委員:交通整理(西友・海浜公園間)
10時30分	解散	従事者はメディカルビルへ移動	北野さん:交通整理(海浜公園駐車場入り口) 日原主幹:先導 吉田(紀)委員:先導、到着後屋上で啓発物品配布
10時45分	従事者解散		

メディカルビル屋上には50人～80人ほどしか上がれないので、屋上(高塚さん)と下(日原主幹)間で連絡を取り合い、調整する。

※中止の場合については、原則ゴミゼロクリーンキャンペーンに準じる。(当日午前6時～7時に開催あるいは中止を決定し、当日午前6時の時点で、大雨や津波等に関する注意報・警報が発令されている場合は中止。実施の有無については、決定次第(公財)かながわ海岸美化財団のホームページでも周知を予定。)

マップ

湘南メディカルビル

小川会長・高塚・鷹野・國弘

石井部会長・森外・高橋

西友

吉田(秀)

斎間

海浜公園
駐車場

北野

ゴミゼロ会場

日原・吉田(紀)

凡例

基本地図

藤沢市航空写真(平成31年度版)

0

200m

第9回グリーン回廊ウォーキング当日の進行

時間	内容	担当	前回担当	備 考
※前日16:30までに、 確実に当日が雨天だと判断できる場合	事務局で決定し、実施の可否の決定を行う。 中止の場合には、決定次第センター職員により、辻堂市民センターにて、参加者へ電話連絡を行う(青少年会館等にも電話)。 集合場所・辻堂市民センターに中止の案内を掲示する。	事務局	事務局	■中止の案内板 2枚 (センター正面入口、ホール側入口) ■センターからの連絡先 ウォーキング協会 青少年会館 老人クラブ まちづくり会議会長 辻堂づくり部会会長 東西包括支援センター
※当日雨天の場合 7時30分～				
8:00～	集合 受付準備	全員	全員	受付は「一般」「青少年会館」「老人クラブ」の3つをホール前のスペースに設ける予定
8:30～9:00	受付 ※準備でき次第受付開始	全員	全員	受付時にチラシ(グリーン回廊について)を参加者へ配布
8:15～9:00	駐輪場整理及び会場(ホールor玄関脇広場)誘導	全員	全員	
9:00～	開会挨拶	石井委員 (司会:伊藤委員)	石井委員 (司会:伊藤委員)	グリーン回廊・QRコードについても説明
9:05～	健康増進課よりお知らせ	健康増進課	健康増進課	
9:10～	準備体操(10分)	ウォーキング協会	ウォーキング協会 川澄氏	
9:20～11:20	ウォーキング ※緊急時対応のため、辻堂市民センターに職員待機	全員 (待機:古河)	全員 (待機:安藤・森山)	
11:20	クールダウン	ウォーキング協会	ウォーキング協会 川澄氏	
11:30	閉会挨拶	伊藤委員	伊藤委員	
11:30	・記念品受け渡し ・アンケート記載及び回収 解散	全員	全員	センター待機職員が神台公園へ荷物を運ぶ

会議委員: 司会進行: 伊藤委員

ウォーキング列 「前・中・後に分かれて配置」※信号や段差危険箇所等の誘導

事務局: 3人随行(センター職員2人・公民館職員1人)

緊急時 センター待機職員に電話連絡 (34-8661)

令和元年度（第1回） みんなで美化キャンペーン事業について

1. 実施日時及び内容

日時：2019年（令和元年）6月13日（木）13:15～（13:00～受付）

場所：辻堂1号・2号自転車歩行者専用道路（辻堂自歩道）

内容：路面清掃、街路樹柵及び植栽帯の除草

2. 実施団体等

主催 辻堂まちづくり会議

協力 辻堂地区生活環境協議会、高浜地域子ども支援会議

湘南工科大学附属高校、高浜中学校、白浜養護学校、浜見小学校、高砂小学校

＜昨年（2017/7/20）の作業の様子＞



3. 準備について

- 当日の作業につきましては、作業箇所を3箇所に分け実施する予定です。（2ページ参照）
- 参加者につきましても3グループ（A、B、C）に分け、作業にあたっていただく予定です。つきましては、事前に、参加される生徒さんを3グループに分けていただけると、当日の進行がスムーズであると考えておりますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

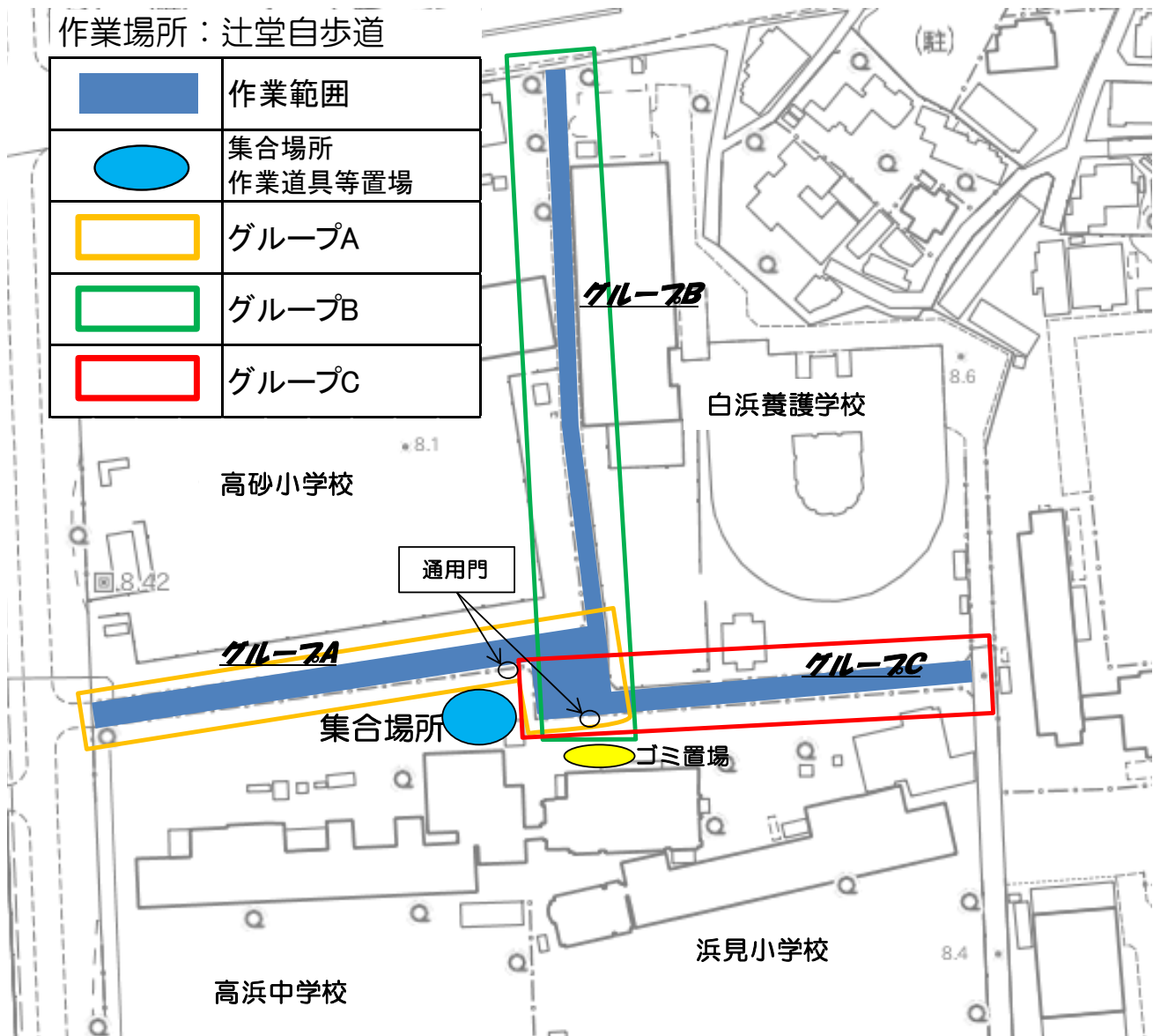
4. 当日について

- 当日のタイムスケジュールにつきましては、4ページをご確認ください。
- 集合場所では、グループごとに集まっていただきます。
- 作業につきましては、作業箇所を3箇所（グループごと）に分け実施します。
- 各グループに、辻堂まちづくり会議委員及び事務局職員がいますので、何かあれば声をかけください。
- 作業箇所につきましては、2ページ以降をご確認ください。

5. 作業内容について

- 生徒の皆様には、原則、平型スコップを使用しての除草作業、ほうき等を使用した路面清掃及びゴミ等の運搬をお願いします。

6. 作業箇所について



7. 6月13日作業分担について

当日の作業分担については、参加者等を3つのグループに分け、作業を実施します。

グループA	グループB	グループC
メンバー	メンバー	メンバー
まちづくり会議 5名（委員4、事務局1）	まちづくり会議 5名（委員4、事務局1）	まちづくり会議 5名（委員4、事務局1）
高浜中学校 15名（生徒14、先生1）	高浜中学校 15名（生徒14、先生1）	高浜中学校 15名（生徒14、先生1）
生活環境協議会 1名	生活環境協議会 1名	生活環境協議会 1名
三者連携 2名	三者連携 2名	三者連携 2名
白浜養護学校、浜見小学校、 高砂小学校 2名（先生2名）	白浜養護学校、浜見小学校、 高砂小学校 2名（先生2名）	白浜養護学校、浜見小学校、 高砂小学校 2名（先生2名）
その他	その他	その他
小計	小計	小計
25名	25名	25名
作業場所	作業場所	作業場所
自歩道西側	自歩道北側	自歩道東側
作業内容	作業内容	作業内容
・街路樹植栽柵除草 ・高砂小学校縁石ブロック付近除草 ・ゴミ等運搬 ・路面清掃 ・その他	・白浜養護学校植栽柵除草 ・ゴミ等運搬 ・路面清掃 ・その他	・街路樹植栽柵除草 ・白浜養護学校植栽柵除草 ・ゴミ等運搬 ・路面清掃 ・その他

※合計人数 75人（予定）

8. タイムスケジュール

区分	日付	時刻	内容
荒天及び猛暑等 が予想される場 合 (前日までに中 止決定)	前日	適宜	中止決定 (まちづくり会議会長と事務局において協議し、決定)
			電話にて連絡 →まちづくり会議委員、参加予定団体、辻堂まちづくり会 議依頼先の各自治会(自治会長へ連絡)
	当日	13:00	集合予定場所にて、雨天中止の案内(職員1名+委員数名) ※13時30分頃まで待機
			センター内にて電話対応(職員1名)
荒天及び猛暑等 が予想される場 合 (当日中止決定 の場合)	当日	10:00	中止決定 (まちづくり会議会長と事務局において協議し、決定)
			電話にて連絡 →まちづくり会議委員、参加予定団体、辻堂まちづくり会 議依頼先の各自治会(自治会長へ連絡)
		13:00	集合予定場所にて、雨天中止の案内(職員1名+委員数名) ※13時30分頃まで待機
			センター内にて電話対応(職員1名)
実施の場合	当日	12:30	センター出発(事務局)
		12:40	辻堂まちづくり会議委員、事務局 現地集合
		12:50	実施内容等確認、準備
		13:00	作業準備及び受付
		13:15	全体集合し、挨拶及び作業内容等説明
		13:20	作業開始
		14:15	状況を見ながら、終了の声かけ
		14:20	全体集合し、終了挨拶及び参加者へ記念品等を渡す
		14:30	片付け及び撤去
		14:40	終了・解散

以上

令和元年度（第2回） みんなで美化キャンペーン事業について

1. 実施日時及び内容

日時：2019年（令和元年）6月22日（土）9：00～10：00

※委員集合 8：45（予定）

場所：ポケットパーク

内容：路面清掃、街路樹柵及び植栽帯の除草作業

2. 実施団体等

共催 辻堂まちづくり会議、辻堂地区生活環境協議会

協力 湘南工科大学附属高校、周辺自治会・町内会（松園自治会、富士見ヶ丘自治会、辻堂高砂自治会、辻堂駅前町内会、桜花園自治会）

3. 参加者見込み

（1）辻堂まちづくり会議	：	10名（昨年 9名）
（2）生活環境協議会	：	2名（昨年 2名）
（3）協力自治会・町内会等	：	10名（昨年 6名）
（4）湘南工大付属高校	：	10名（昨年 0名）
合計		32名

4. 作業内容

雑草等の除草、木々の不用な枝の伐採等



以上

まちづくり会議事業企画書

事業名	辻堂プライド事業 ～ふれあい 愛する みんなの道～ 辻堂1号・2号自転車歩行者専用道路（通称：辻堂自歩道）愛称募集
目的	多くの学校（高砂小学校・浜見小学校・高浜中学校・白浜養護学校・湘南工科大学付属高校）に面している、辻堂自歩道の愛称募集することにより、この通りを利用する生徒や、地域住民の方々に愛され親しんでもらう。
企画概要	各学校に依頼し、愛称（候補）を考えてもらう。（どのように候補を挙げてもらうかは学校マター） 学校から提出された候補について、まちづくり会議（辻堂交流部会）で候補を絞り、公民館まつりにて市民投票を行って決定する。 2020年度には、自歩道に決定した愛称の看板設置をする。
対象者	高砂小学校・浜見小学校・高浜中学校・白浜養護学校・湘南工科大学付属高校
参加人数	-
効果	日頃より通学で利用しており、また美化キャンペーンと一緒にしている学生たちが自歩道に対して、今まで以上に愛着を持ってもらう。
実施日	スケジュールのとおり随時
スケジュール	6月 各学校と趣旨説明を兼ねた意見交換 7月 各学校から愛称候補の提出を受ける 9月 部会にて候補について選考、検討 10月 公民館祭りにて市民投票を実施 11月 愛称公表
予算	愛称決定後の看板製作費（来年度予算）
その他	

辻堂まちづくり会議 広報委員会事業

みんなで作ろう・みんなで見よう
・みんなで回そう

子ども回覧板



目的

回覧板は、市政や地域の情報伝達や、地域住民をつなぐ手段として、現在も効果を発揮している中で、子どもが回覧板を見る機会は少ない状況です。

そこで、辻堂地区の子どもたちに、子ども向けの情報などを集約した回覧板記事を作成してもらい、その回覧板を回すことで多くの子どもたちへ情報提供の機会を作るとともに、自治会・町内会の機能を周知し、子どもたちの地域活動を促すものです。

効果

(1) 子ども回覧板を回していくことで、地区内の行事や情報などを知ることができます。

(2) 子どもたちは記事を作成することや回覧板を通して、地域の在り方について学習することができます。

開始時期

2019年4月以降、地区自治会・町内会長連絡協議会を通して、モデルとなる自治会・町内会にお願いして、子ども回覧板を回して行くことを計画しています。(10月実施予定)

子ども回覧板事業について

2019. 5. 23 辻堂まちづくり会議 広報委員会資料

【実施計画】

(1) 各協議会との調整

- ・子ども回覧板事業についての説明をし、理解を得る
 - ◇ 自治連 4月 役員会
 - 5月 総会
 - ◇ 青少協 4月 総会
 - ◇ 三者 6月 ネットワーク湘南童夢会議・高浜地域子ども支援会議

(2) おまめ隊の活動

- ・子どもの目線で辻堂に特化した記事を作成し、地域の一員としての自覚を促す。
 - ◇ 活動期間 7月～8月の夏期期間中（全5回）

(3) 子ども回覧板

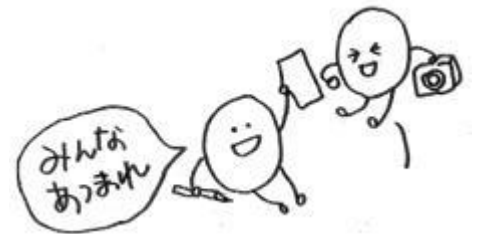
- ・おまめ隊が作成した記事を、モデル自治会・町内会で回覧する。
 - ◇ 6月～7月で自治連と協議しながらモデル地区を選定し、10/10号で回覧する。

(4) 持続する方法の模索

- ・事業を展開しながら継続していく方法を模索し、来年度へつなげていく。

【2019 年度目標】

- (1) 子どもの参加を促した回覧板記事の作成
- (2) 現在の子どもたちのニーズや嗜好などの情報収集
- (3) 回覧板を回したことの検証を行い、次年度につなげられるかどうか検討
- (4) 子どもに特化した情報の発信方法の検討への足掛かりとする



以 上